

《平成 11 年まき網漁業の動向》

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今月は、島根県西部海域を漁場とする中型まき網漁業の昨年 1 年間の漁獲動向についてお知らせします。

総漁獲量・金額

浜田市漁協所属の中型まき網による浮魚類の漁獲量 CPUE (1 日 1 隻当たり漁獲量) の変動を図 1 に示します。

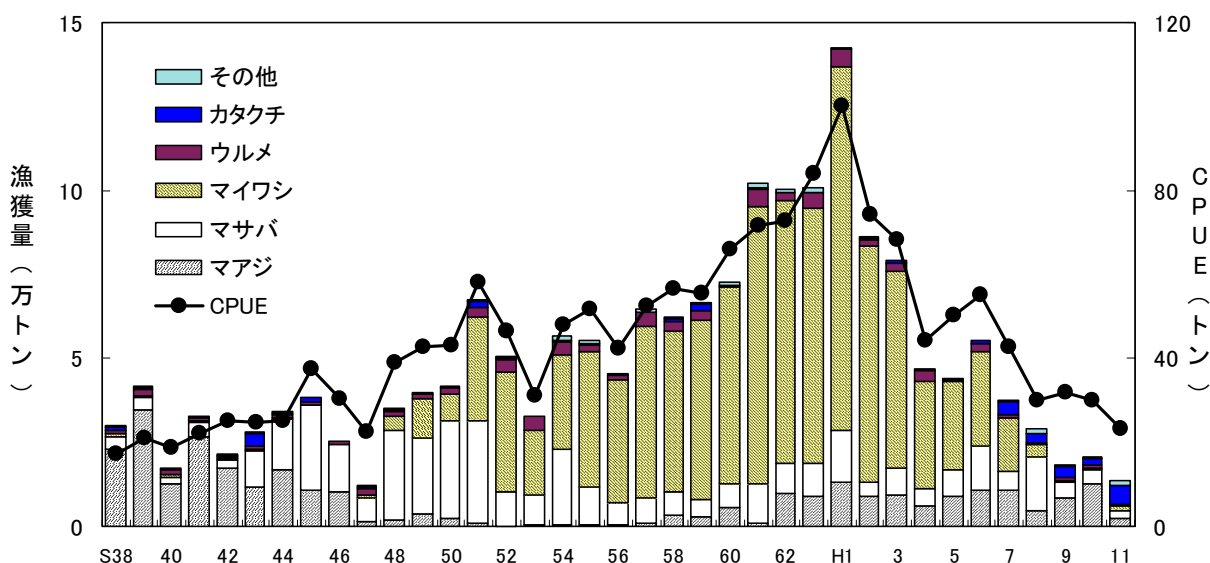


図1 浜田港所属の中型まき網船による魚種別漁獲量とCPUEの推移

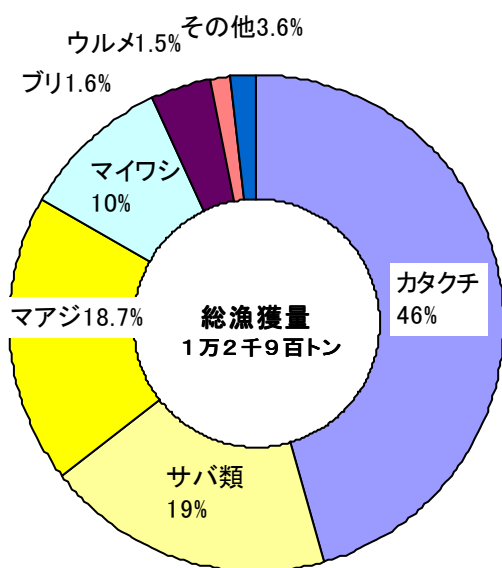


図2 平成 11 年浜田市漁協所属の中型まき網による総漁獲量と魚種別割合

浮魚類の漁獲量は、マイワシの減少に比例するように、平成元年をピークに減少傾向にあります。平成 11 年の総漁獲量は 12,942 トンで前年の 63%、平年 (過去 10 ヶ年平均) の 23% となり前年を大きく下回り、過去 30 年間で 2 番目に低い水準となりました。カタクチイワシが好調であったものの、その他の魚種は全般的に低調で、特に過去 2 年間増加傾向にあったマアジの急激な落ち込みが大きな打撃となりました。

魚種別の漁獲量の割合 (図 2) を見ると、カタクチイワシがトップで 46%、次いでサバ類が 2 位で 19%、マアジが 3 位で 18.7%、マイワシが 4 位で 10% となり、この 4 魚種で全体の 94% を占めました。

総漁獲金額は約 11 億 1 千 7 百万円で前年（13 億 7 千 3 百万円）をやや下回りました。魚種別の漁獲金額を見ると、マアジがトップで 48%、次いでカタクチイワシが 2 位で 15%、サバ類が 3 位で 12%、マイワシが 4 位で 10% となり、漁獲量と違いマアジがトップとなっています。（図 3）

魚種別・月別の漁獲量

次に魚種毎の月別漁獲量の変化を示します（図 4）。比較的好調であった魚種はカタクチイワシで、2、3月に集中して漁獲が見られ、年間を通しては平年の 4 倍、前年の 3 倍とすこぶる好調に推移しました。その他の魚種はいずれも低調で、マアジは平成 10 年、平成 11 年と当歳魚の発生量が少なかったため春漁・秋漁共に不漁で、年間を通しては前年の 19%、平年の 26% と極めて低調に推移しました。マサバは年間を通して不漁で、平年の 29%、前年の 56% にとどまりました。マイワシは 3、4 月の 1 歳魚、9 月の当歳魚がやや好調で、前年を大きく上回り、減少傾向に歯止めがかかったようにも見えますが、平年の 4% と依然として低水準であることには変わりありません。ウルメイワシは年間を通して不漁で、平年の 11%、前年の 18% と極めて低調に推移しました。

今後の予測

大きく減少したマアジですが、平成 10 年秋漁における当歳魚の漁獲状況は、対馬暖流域全体で不漁であったことから、今年の春から夏にかけての漁もあまり期待はできないと思われます。カタクチイワシはここ数年、非常に高い資源水準を維持しており、今年の 2、3 月を中心にして活発な漁場が形成される可能性が高いと思われます。マサバは、漁獲量の変動が激しく予想がしにくいのですが、昨年夏から秋に 15~25cm のサイズを中心にやや活発な漁がみられましたが、現在は低調な漁模様となっています。しかし、3、4 月になってこの群れが再び来遊してくれば昨年を上回るものと思われます。ウルメイワシは不漁であった昨年を上回るかもしれませんが、あまり期待はできないと思われます。

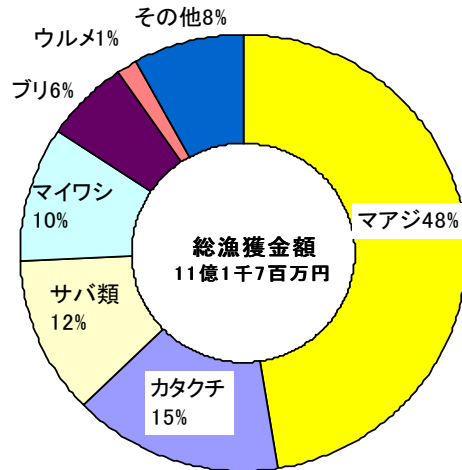


図3 平成11年浜田市漁協所属の中型まき網による総漁獲金額と魚種別割合

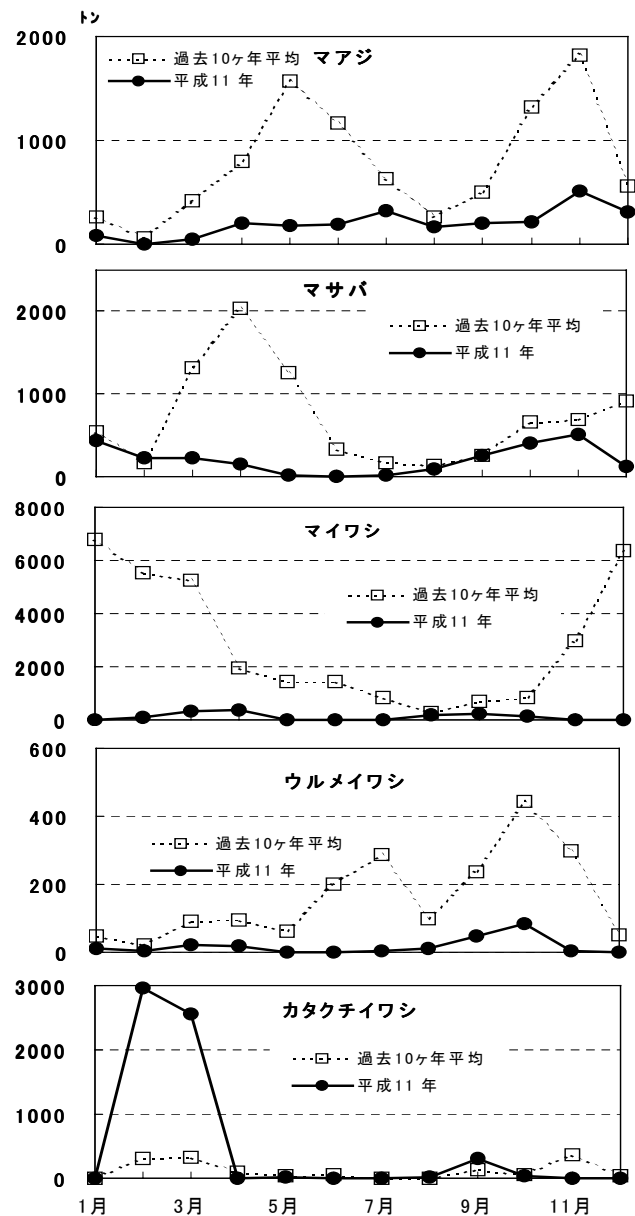
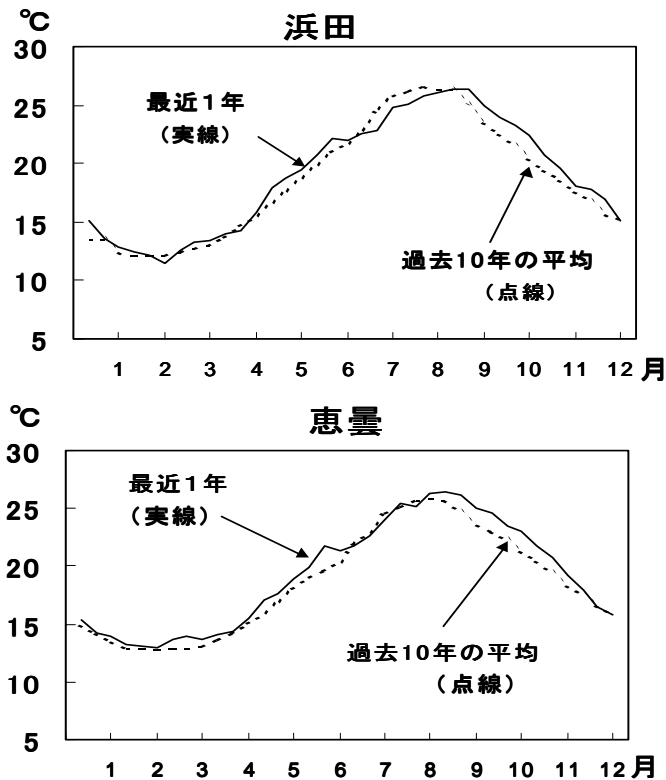


図 4 魚種別漁獲量の変化

《 12月の海況 》



定地水温

	12月	月平均	平年差	評価
浜田	16.6		+0.7	やや高め
恵曇	16.7		-0.0	平年並み

12月の月平均水温は11月に比べ浜田で2.9、恵曇で3.9 下降し、浜田では平年に比べ「やや高め」、恵曇では「平年並み」の水温経過となりました。島根県海域では9月以降平年に比べかなり高い水温傾向が続いていましたが、その傾向も収束してきています。

漁業情報サービスセンターの情報によると、昨年末から今月上旬における山陰沿岸海域の表面水温は14～17で、前年末に比べて1～2 降温しています。また、表面水温は前年同期に比べて約1 低く、平年に比べてやや低い水温となっています。

《 12月の漁況 》

【中型まき網漁業】

浜田港の中型まき網の総漁獲量は453トンで、前年の22%と、極めて低調に推移しました。水揚金額は前年の21%とこちらも低調に推移しました。漁獲の主体はカタクチイワシ、マアジでした。また、恵曇ではマアジ、ソウダガツオを主体に160トンの漁獲がありましたが、前年の29%にとどまりました。浦郷でもマアジ、マサバ主体に2,084トンの漁獲があり、前年の69%の漁獲となりました。

【イカ釣漁業】

浜田港に水揚する地元小型イカ釣り船によるイカ類の漁獲量は9箱と、前年の2%、平年の0.3%と非常に低調に推移しました。浜田市漁協以外の小型イカ釣り船では、スルメイカ(20入り主体)のみ390箱の漁獲があり、前年の10%、平年の1%とこちらも非常に低調に推移しました。また、西郷港における沿岸の小型イカ釣りによる漁獲量はスルメイカを中心に10.9トンで、前年の25%と非常に低調に推移しました。

【沖合底びき網漁業】

浜田港の総漁獲量は311トン、水揚金額は2億1,038万円でした。また1統当たり漁獲量は52トン(平年比:8%減)、水揚金額は3,506万円(平年比:33%増)で、12月の水揚金額としては昭和56年以降最高の値となりました。アナゴを中心にキダイ、ムシガレイ、ソウハチでまとまった漁が見られ、アナゴは前年の3.5倍の水揚げがありました。ヤナギムシガレイは前月より漁獲量は減少したものの、前年の3.6倍の水揚げがありました。

恵曇港の総漁獲量は167トン(平年比:15%減)、水揚金額は1億1,325万円(平年比:7%減)で、量・金額とも平年を下回りました。キダイ、ヤナギムシガレイを中心に水揚げされており、ヤナギムシガレイは平年の2倍の水揚げがありました。全体的に平年を下回るものが多かったなか、アカムツは平年の4.9倍、ケンサキイカは平年の2.5倍の水揚げがありました。

【小型底びき網漁業】

和江漁協における総漁獲量は219トン(前年比:76%)、水揚げ金額は1億2,941万円(前年比:85%)で、量・金額とも前年を下回りました。これは時化の日が多く、出漁日数が前年より24%減少したためであり、1航海当たりで比較すると漁獲量は前年並、水揚げ金額は前年を12%上回っています。ソウハチの漁獲量が急増し、前月の2倍、前年の4.4倍の水揚げがありました。

大田市漁協における総漁獲量は104トン(前年比:72%)、水揚げ金額は6,082万円(前年比:74%)で、量・金額とも前年を下回りました。これは時化の日が多く、出漁日数が前年より31%減少したためであり、1航海当たりでは量・金額とも前年を上回っています。漁獲の主体はソウハチであり、総漁獲量の4割を占めています。

【定置網漁業】

冬季に入り、各地区とも出漁日数が減少したこともあり量、金額とも前月を大幅に下回る低調な漁模様となっています。県西部の浜田では相変わらずブリが主体ですが、本年は珍しくシイラがまとまって漁獲されました。東部の恵曇ではサンマの漁獲量が全体の6割を占めています。隠岐地区の浦郷では、前月に続いてマアジとカタクチイワシが主体となっていました。ブリは急減し、かわってスルメイカの漁獲量が急増しました。

【釣・縄】

出漁日数が大幅に減少し、沿岸の釣・曳き縄釣・イカ釣はいずれも低調な漁模様となりました。唯一、延べ縄のみが前年を上回ってやや好調となっています。浜田はブリ類、アマダイ主体で漁獲量5.2トン、水揚げ金額727万円と量・金額ともに前年を大幅に下回りました。特にアマダイ・ケンサキイカの減少が目立ちました。五十猛はブリ類・クロマグロ(ヨコワ)主体で、漁獲量9.0トン、水揚げ金額816万円と量・金額ともに前年を下回りました。昨年豊漁だったクロマグロの減少が大きく響きました。

漁獲統計

平成11年12月1日~31日

漁業種類	水揚げ港	延隻数・統数	主要魚種	1隻(統)1航海当漁獲量	総漁獲量
中型まき網	浜田	16	マアジ・マサバ	28.3ト	453ト
	恵曇	21	マアジ・ソウダガツオ類	7.6ト	160ト
	浦郷	46	マアジ・マサバ	45.3ト	2,084ト
イカ釣り	浜田(沖合)	22	スルメイカ	17.7箱	390箱
	浜田(沿岸)	9	スルメイカ・ケンサキイカ	1.0箱	9箱
	西郷	47	スルメイカ	231kg	10.9ト
沖合底びき網	浜田	32	アナゴ・キダイ・ムシガレイ・ソウハチ	9.7ト	311ト
	恵曇	34	キダイ・ヤナギムシガレイ	4.9ト	167ト
小型底びき網	和江	354	ソウハチ・キダイ・アンコウ	619kg	219ト
	大田市	183	ソウハチ	571kg	104ト
定置網	浜田	36	ブリ・シイラ・カワハギ類	393kg	14.1ト
	恵曇	17	サンマ・カワハギ類	294kg	5.0ト
	浦郷	22	マアジ・カタクチイワシ・スルメイカ	886kg	22.2ト
釣・縄	浜田	444	ブリ類・アマダイ	11.7kg	5.2ト
	五十猛	399	ブリ類・クロマグロ	22.6kg	9.0ト

1隻(統)1航海当漁獲量は総漁獲量/延隻数・統数で算出しており四捨五入した値です。